



広報 ほこた

平成17年

10月

創刊号



鉾田市 誕生

10月11日、市役所および旭・大洋の総合支所で開庁式が行なわれました。

この日は、大きな飛躍のスタートとして、多くの方々の記憶に残ることでしょう。

もくじ

- 2 鉾田市誕生
- 3-5 行政組織
- 6-11 平成16年度決算
- 12-13 市からのお知らせ
幼稚園、保育園園児募集 ほか
インフルエンザ予防注射公費負担
- 14-15 お知らせ・各種案内

(差込資料)

市各種事業日程

医療機関休日診療

狂犬病予防注射 ほか



いのちとくらしの先進都市をめざして

銚田市誕生

10月11日、人口約5万3千人、面積203・90平方キロメートルの銚田市が誕生しました。

海と湖、多くの自然に恵まれた銚田市は、神栖市、行方市に続き鹿行地区で5番目の市制施行となります。

昨年（10月12日開催）の第1回合併協議会からちょうど1年。住民の皆様からご意見、ご提案をいただきながら策定した新市建設計画のテーマである、「いのちとくらしの先進都市」実現のため、銚田市は新たな歩みをはじめました。



平成17年10月11日、新生銚田市が誕生いたしました。

今日まで、先人たちの英知とたゆまぬ努力により、培い育んできた栄えあるこの郷土は、この度の新設合併により、県内はもとより全国でも有数の農業生産高を誇るまちへと生まれ変わり、おおいなる発展が期待されています。

地方分権が定着した今、市町村にはより自立性の高い行政基盤の確立が求められております。

国と地方の税財源を見直すいわゆる三位一体の改革にみられる地方交付税の削減等により、これからは自らの財源は自ら確保し、自主自立の行政運営をしなければなりません。

また、ライフスタイルの変化、少子高齢化が進み、10年後には国民の4人にひ

とりが高齢者という推計もございます。これから先、地方自治体には日々変化する社会情勢に適切しながら保健、医療、福祉等、多岐にわたる分野でのサービスの平準化を基本にした行政責務が課せられております。

新市建設計画の基本方針である、将来像『いのちとくらしの先進都市、自然を尊び、農を誇り、喜びを生み出す21世紀のまち銚田』の実現に向け、地域の速やかな一体性の確立と、均衡ある新市の発展、住民福祉のなお一層の向上を図ってまいりたいと考えておりますので皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

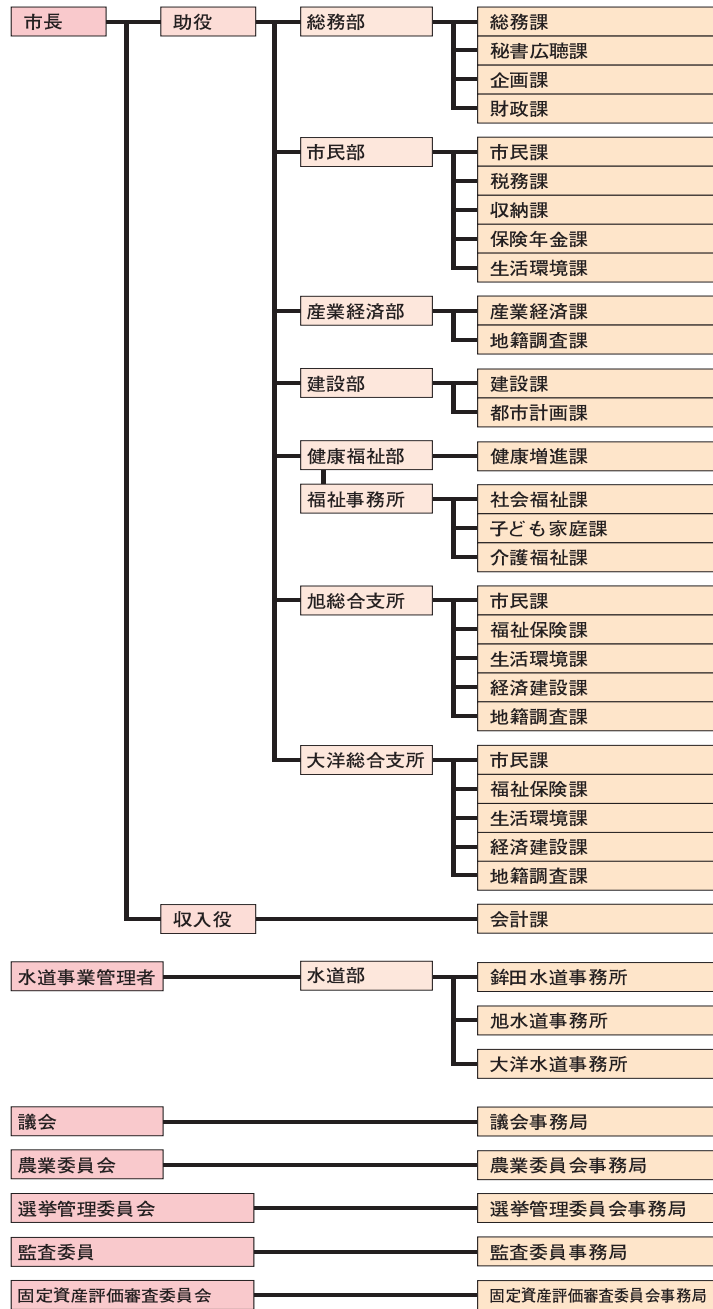
銚田市長職務執行者 酒井長敬

銚田市誕生の経緯

- H16・9・29 旭村銚田町大洋村合併協議会設置
- 10・6 合併協議会設置協議書調印
- 10・12 合併重点支援地域指定
- 10・12 第1回協議会
- 10・22 第2回協議会
- (新設合併)決定
- 新市建設計画アンケート実施 (10・25～11・4)
- 11・8 第3回協議会
- 11・22 新市名称募集 (11・11～30)
- 11・29 第4回協議会
- 12・13 第5回協議会
- 12・24 第6回協議会
- (新市名称「銚田市」に決定)
- 住民説明会 (12・17～19)
- 第7回協議会
- (合併日を10月11日とする)
- H17・1・26 第8回協議会
- 2・10 第9回協議会
- 住民説明会 (2・18～20)
- 3・3 合併協定書調印式



銚田市行政組織図



銚田市役所



旭総合支所



大洋総合支所



福祉事務所

10	10	10	9	8	7	7	7	6	5	4	3	
11	10	7	16	23	25	14	4	22	19	20	24	
支所開庁式	(市役所・総合支所)	止	合併協議会廃止	旭村・銚田町・大洋村閉庁式	(市章決定)	第14回協議会	第15回協議会	第13回協議会	分合議案議決	第11回協議会	申請書提出	県知事へ合併

各課事務内容

課	係	事務分掌
総務課	行政係	行政改革 固定資産評価審査委員会 区長会 選挙 監査委員 公平委員会 行政不服審査
	人事係	職員任用 服務 職員研修 福利厚生
	情報文書係	公告式 文書保存 市条例規則制定 情報公開 電算システム運用
	防災交通係	防災 消防 原子力災害対策 交通安全対策 防犯
秘書広聴課	秘書係	市長、助役の秘書 儀式 ほう賞及び表彰 陳情及び請願 市長会 庁議 女性施策
	広報広聴係	広報 広聴 行政相談 市勢要覧
企画課	企画調整係	総合計画策定 地域開発調査研究 国土利用計画法関係 広域行政 合併事業進行管理
	地域振興係	工場等企業立地 まちづくり 人事育成 国際交流 鉄道対策 飛行場関連
	統計係	統計調査実施 統計資料収集
財政課	財政係	予算編成 執行管理 財政状況公表
	契約検査係	契約業務 工事請負業者資格審査 工事検査
	管財係	公有財産 庁舎構内保守管理 公用車管理
市民課	戸籍係	戸籍事務 人口動態 身分照会
	住民基本台帳係	住民基本台帳 印鑑登録、証明 埋火葬許可 外国人登録 県民交通災害 自動車臨時運行許可
税務課	市民税係	市県民税 軽自動車税 市たばこ税 入湯税
	固定資産税係	固定資産税 土地課税台帳 家屋課税台帳
収納課	管理係	市税口座振替取扱 過誤納金還付及び前納報奨金 納税貯蓄組合
	収納係	市税等の収納、督促 滞納整理 茨城租税債権管理機構
保険年金課	国保賦課係	国民健康保険税
	国保給付係	被保険者証交付 保険給付 老人医療 高額医療費給付
	国民年金係	国民年金
生活環境課	環境係	環境保全 騒音、振動、悪臭防止 地下水、土壌汚染防止 墓地 動物愛護等
	廃棄物対策係	一般廃棄物処理 クリーンセンター エコパーク 廃棄物対策 不法投棄、不法焼却防止
産業経済課	農政企画係	農業振興計画 農業担い手対策 農業振興地域整備 農業関係融資事業 水産業振興
	農業振興係	水田農業 農業振興 森林防虫害防除 鳥獣保護 食糧管理 土地改良事業 林業振興 農地及び農業災害対策
	畜産係	畜産振興 家畜防疫
	商工観光係	商工業振興 自治金融 観光 消費者行政
地籍調査課	地籍調査係	地籍調査実施 地籍簿、地籍図作成 一筆地調査
	管理係	地籍調査成果管理
建設課	道路整備第一係	請負工事設計、管理、道路及び橋梁、河川整備 農道整備 土木災害対策
	道路整備第二係	合併関連道路の整備
	道路維持係	道路維持補修 道路台帳整備保管 道路認定
	用地管理係	道路用地の取得、管理 道路用地の登記 道路に関する許認可
	建築係	建築関係 市営住宅管理運営 小規模宅地開発指導
都市計画課	都市計画係	都市計画 土採取規制 土地区画整理 公園緑地整備 屋外広告物 東関東水戸線関連
	下水道係	下水道事業
	農業集落排水係	農業集落排水事業 生活排水 浄化槽
社会福祉課	社会福祉係	民生委員 児童委員 人権擁護 災害援護 心配ごと相談 遺族会 社会福祉協議会
	障害福祉係	障害者福祉 福祉手当 特別児童扶養手当
	保護係	生活保護認定
子ども家庭課	子育て支援係	保育所 家庭児童相談 次世代育成支援事業
	家庭福祉係	児童手当 児童扶養手当 医療福祉費
介護福祉課	高齢福祉係	高齢者福祉 在宅高齢者援護
	介護保険係	介護保険
健康増進課	保健予防係	予防接種 母子、乳幼児、児童生徒の保健 献血事業 食品衛生
	健康増進係	健康づくり 健康管理 健康相談 健康指導 栄養指導
	保健施設係	健康増進施設管理、運営
会計課	出納係	現金出納 保管 現金の記録、管理
	審査係	収入調定、支出の審査
	旭分室会計係	現金出納、保管
	大洋分室会計係	現金出納、保管
議会事務局	庶務係	議場管理 議員報酬 議員福利厚生
	議事調査係	本会議、委員会、請願、陳情 議会だより発行
農業委員会事務局	農地係	農地等諸証明 農家基本台帳整備
	農政係	農業委員会 農業者年金
	旭分室農地農政係	農家基本台帳整備 農業者年金
	大洋分室農地農政係	農家基本台帳整備 農業者年金

旭総合支所

市 民 課	庶 務 係	自治組織との連絡調整 庁舎管理 本庁との連絡調整
	住 民 基 本 台 帳 係	住民基本台帳 印鑑登録、証明 埋火葬許可 外国人登録 県民交通災害
	戸 籍 係	戸籍、人口動態
	税 務 係	市税関係 原動機付自転車登録
福 祉 保 険 課	福 祉 係	福祉全般 障害者、高齢者、母子及び児童福祉 生活保護 民生委員
	国 保 年 金 係	国民健康保険 国民年金 老人保健
	介 護 保 険 係	介護保険
生 活 環 境 課	環 境 係	廃棄物対策 浄化槽 狂犬病予防 土採取事業 墓地
	防 災 交 通 係	防災 交通安全対策 防犯 原子力防災
経 済 建 設 課	産 業 係	農業振興 農政企画 商工観光 観光センター
	畜 産 係	畜産事業
	建 設 係	道路維持管理 道路関連
地 籍 調 査 課	地 籍 調 査 係	地籍調査

大洋総合支所

市 民 課	庶 務 係	自治組織との連絡調整 庁舎管理 本庁との連絡調整
	住 民 基 本 台 帳 係	住民基本台帳 印鑑登録、証明 埋火葬許可 外国人登録 県民交通災害
	戸 籍 係	戸籍、人口動態
	税 務 係	市税関係 原動機付自転車登録
福 祉 保 険 課	福 祉 係	福祉全般 障害者、高齢者、母子及び児童福祉 生活保護 民生委員
	国 保 年 金 係	国民健康保険 国民年金 老人保健
	介 護 保 険 係	介護保険
生 活 環 境 課	環 境 係	廃棄物対策 浄化槽 狂犬病予防 土採取事業 墓地
	防 災 交 通 係	防災 交通安全対策 防犯
経 済 建 設 課	産 業 係	農業振興 農政企画 畜産 商工観光 ふる里見聞館 さんて旬菜館
	建 設 係	道路関連
	道 路 維 持 係	道路維持管理
地 籍 調 査 課	地 籍 調 査 係	地籍調査

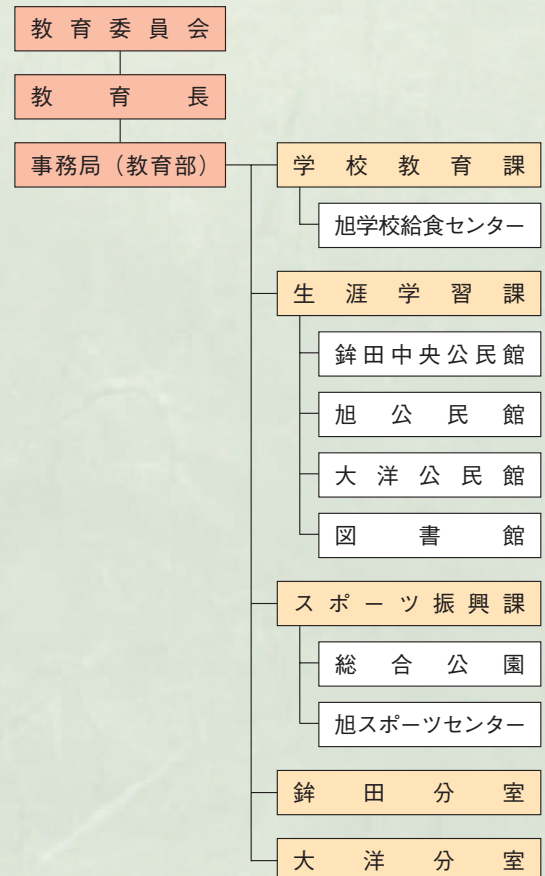
水道事業

鉾田水道事務所 旭水道事務所 大洋水道事務所	業 務 係	予算、決算、契約、水道料金
	施 設 係	水道施設の新設・維持管理、給水、水質検査

教育委員会

学 校 教 育 課	学 校 教 育 係	教育機関の設置・管理 児童生徒の就学
	文 教 施 設 係	教育機関の財産管理・ 校舎、他施設整備
生 涯 学 習 課	生 涯 学 習 係	生涯学習事業、公民館、図 書館、社会教育関係団体
	文 化 振 興 係	芸術、文化振興・文化財保護
ス ポ ー ツ 振 興 課	ス ポ ー ツ 振 興 係	スポーツ振興
	施 設 管 理 係	体育施設設置管理・ エコハウス管理運営
鉾 田 分 室	(鉾田中央公民館内)	学校教育、生涯学習、 文化振興、スポーツ振興
大 洋 分 室	(大洋公民館内)	学校教育、生涯学習、 文化振興、スポーツ振興

教育委員会組織図



■事務内容については今後の調整で変更になる場合があります。

■各課配置図については11月号でお知らせします。

平成16年度

旭村決算報告

一般会計

歳入 43億8611万円

	構成比(%)	内 訳	
自主財源	22.6	村税	9億9171万円
	9.2	繰入金	4億449万円
	4.9	繰越金	2億1372万円
	3.8	その他	1億6780万円
依存財源	29.8	地方交付税	13億660万円
	11.3	村債	4億9670万円
	11.7	国県支出金	5億1452万円
	2.7	地方譲与税	1億1782万円
	2.0	地方消費税交付金	8760万円
	1.9	その他	8515万円

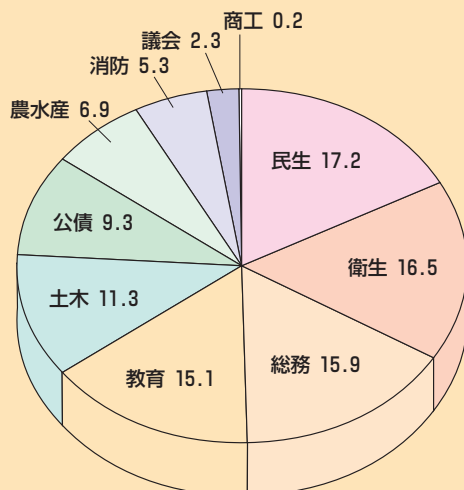
歳出 41億8291万円

	構成比(%)	内 訳	
義務的経費	22.9	人件費	9億5657万円
	9.3	公債費	3億9070万円
	8.0	扶助費	3億3458万円
経常経費	20.5	補助費等	8億5925万円
	13.7	物件費	5億7439万円
	0.4	維持補修費	1863万円
投資的経費	15.0	普通建設事業費	6億2549万円
その他	10.1	その他	4億2330万円

※村債、公債費は減税補てん債1億1130万円含む

村民1人あたりの費用

性質別費用比率(単位%)



項目	決算額	村民1人あたり
民生費	7億2022万円	61,020円
衛生費	6億8964万円	58,429円
総務費	6億6539万円	56,375円
教育費	6億3171万円	53,521円
土木費	4億7158万円	39,954円
公債費	3億9070万円	33,102円
農林水産業費	2億8928万円	24,509円
消防費	2億1976万円	18,619円
議会費	9764万円	8,272円
商工費	699万円	592円

歳出合計 41億8291万円 354,393円

※人口 11,803人(H17.3.31現在)で算出

特別会計 企業会計

旭村介護保険特別会計

歳入	5億1218万円	構成比(%)
国県支出金	1億8816万円	36.7
支払基金交付金	1億4495万円	28.3
繰入金	9001万円	17.6
保険料	7363万円	14.4
繰越金	1541万円	3.0
その他(使用料、手数料、諸収入、財産収入)	3万円	0.01

歳出	4億8737万円	構成比(%)
保険給付費	4億4839万円	92.0
総務費	3133万円	6.4
基金積立金	500万円	1.0
諸支出金	265万円	0.5

旭村水道事業企業会計

	収入	支出
収 益	3億4351万円	9685万円
資 本	2億8726万円	1億4281万円

旭村国民健康保険特別会計

歳入	14億8184万円	構成比(%)
国県支出金	6億2663万円	42.3
国民健康保険税	5億8705万円	39.6
繰入金	1億 554万円	7.1
繰越金	8699万円	5.9
療養給付費等交付金	4678万円	3.2
共同事業交付金	2263万円	1.5
その他(諸収入、使用料、財産収入)	621万円	0.4

歳出	14億1071万円	構成比(%)
保険給付費	8億4762万円	60.1
老人保健拠出金	3億3992万円	24.1
介護納付金	1億1440万円	8.1
総務費	6899万円	4.9
共同事業拠出金	3576万円	2.5
その他(保健事業費、諸支出金、基金積立金)	402万円	0.3

旭村老人保健特別会計

歳入	10億2568万円	構成比(%)
支払基金交付金	5億9633万円	58.1
国県支出金	3億 834万円	30.1
繰入金	8699万円	8.5
繰越金	3162万円	3.1
諸収入	240万円	0.2

歳出	10億 557万円	構成比(%)
医療諸費	9億7225万円	96.7
諸支出金	3331万円	3.3

用語解説

- 歳入**
 - 町税・村税
 - 住民税・固定資産税・軽自動車税など
 - 前年度予算から継続されるもの
 - 繰越金
 - 温泉施設の使用料・幼稚園授業料・印鑑登録証明手数料・塵芥処理手数料など
 - 貯金として積み立てしていたものを取り崩して財源としたもの
 - 繰入金
 - 国税の所得税・法人税・たばこ税や消費税をもとに一定の割合で国から交付される税
 - 地方交付税
 - 国や金融機関からの借入金
 - 町債・村債
 - 国からの補助金や負担金・保育所運営負担金や防衛施設庁からの補助金など
 - 国庫支出金
 - 県からの補助金や負担金など
 - 県支出金
 - 議員報酬・各種委員報酬・特別職給与・職員給与など
 - 地方公共団体が借り入れたお金の元利償還金及び利子の合算額
 - 地方公共団体が各種の法令(生活保護法・児童福祉法など)に基づき支給する費用
 - 物件費
 - 賃金・旅費・交際費・備品購入費・原材料費など
 - 補助費等
 - 火災保険・自動車損害保険などの保険料、公課費など
 - 維持補修費
 - 公共施設の維持管理費用
 - 普通建設事業費
 - 道路・橋りょう・学校・庁舎など公共用または公共施設の新増設建設事業に要する投資的経費

※四捨五入、端数処理により内訳と合計の数値が一致しない場合があります。

平成16年度

鉾田町決算報告

一般会計

歳入 91億6512万円

	構成比(%)		内 訳
	自主財源	依存財源	
24.0	町税	21億9726万円	
6.3	繰入金	5億8044万円	
3.0	繰越金	2億7594万円	
4.2	その他	3億8608万円	
31.0	地方交付税	28億3787万円	
12.3	町債	11億2980万円	
11.4	国県支出金	10億4356万円	
2.9	地方譲与税	2億6207万円	
2.6	地方消費税交付金	2億3549万円	
2.4	その他	2億1662万円	

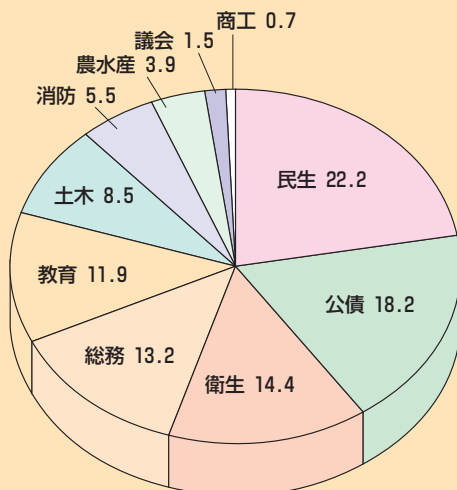
歳出 88億547万円

	構成比(%)		内 訳
	義務的経費	経常経費	
26.8	人件費	23億5629万円	
18.2	公債費	16億665万円	
9.8	扶助費	8億6161万円	
15.2	物件費	13億3447万円	
12.2	補助費等	10億7478万円	
1.1	維持補修費	1億25万円	
7.2	普通建設事業費	6億3270万円	
0.5	災害復旧事業費	4278万円	
9.0	その他	7億9594万円	

※町債、公債費は減税補てん債3億4780万円含む

町民1人あたりの費用

性質別費用比率(単位%)



項目	決算額	町民1人あたり
民生費	19億5134万円	67,525円
公債費	16億665万円	55,597円
衛生費	12億7042万円	43,962円
総務費	11億5862万円	40,093円
教育費	10億4537万円	36,174円
土木費	7億4702万円	25,850円
消防費	4億8749万円	16,869円
農林水産業費	3億4334万円	11,881円
議会費	1億3234万円	4,579円
商工費	6289万円	2,176円

歳出合計 88億547万円 304,706円

※人口 28,898人(H17.3.31現在)で算出

特別会計

銚田町介護保険特別会計

歳入	13億 626万円	構成比(%)
国県支出金	4億7423万円	36.3
支払基金交付金	3億8364万円	29.4
繰入金	2億2083万円	16.9
保険料	2億 444万円	15.7
繰越金	2288万円	1.8
その他(諸収入、使用料、手数料、財産収入)	25万円	0.02

歳出	12億6888万円	構成比(%)
保険給付費	11億9151万円	93.9
総務費	5264万円	4.1
諸支出金	2448万円	1.9
基金積立金	24万円	0.02

銚田町農業集落排水事業特別会計

歳入	3668万円	構成比(%)
繰入金	2264万円	61.7
繰越金	675万円	18.4
使用料及び手数料	601万円	16.4
分担金及び負担金	128万円	3.5

歳出	3270万円	構成比(%)
公債費	1766万円	54.0
維持費	824万円	25.2
農業集落排水事業費	681万円	20.8

銚田町国民健康保険特別会計

歳入	30億8065万円	構成比(%)
国県支出金	13億7858万円	44.7
国民健康保険税	12億 12万円	39.0
繰入金	2億2025万円	7.1
療養給付費等交付金	1億8018万円	5.8
共同事業交付金	6248万円	2.0
繰越金	3673万円	1.2
その他(諸収入、使用料、手数料、財産収入)	231万円	0.1

歳出	30億5390万円	構成比(%)
保険給付費	19億3691万円	63.4
老人保健拠出金	6億8886万円	22.6
介護納付金	2億5422万円	8.3
総務費	9289万円	3.0
共同事業拠出金	7386万円	2.4
その他(諸支出金、保健施設費、基金積立金)	716万円	0.2

銚田町老人保健特別会計

歳入	23億4806万円	構成比(%)
支払基金交付金	14億2146万円	60.5
国県支出金	7億2906万円	31.0
繰入金	1億8171万円	7.7
繰越金	831万円	0.4
諸収入	752万円	0.3

歳出	23億4755万円	構成比(%)
医療諸費	23億3904万円	99.6
諸支出金	851万円	0.4

企業会計

銚田町水道事業企業会計

	収入	支出
収 益	5億5323万円	5億3608万円
資 本	5億2150万円	6億6233万円

用語解説

- 議会費 議会運営の経費
- 総務費 行政事務の経費
- 民生費 福祉全般の経費
- 衛生費 健康づくり、生活環境の改善
- 農林水産業費 農林水産業の振興経費
- 商工業費 商工業、観光振興
- 土木費 道路、河川などの整備、維持管理
- 消防費 消防、災害防除の経費
- 教育費 学校教育、教育施設の整備
- 公債費 借入金の返済

※四捨五入、端数処理により内訳と合計の数値が一致しない場合があります。

平成16年度

大洋村決算報告

一般会計

歳入 42億4806万円

	構成比(%)	内 訳	
自主財源	23.5	村税	9億9948万円
	14.6	繰入金	6億2014万円
	5.1	繰越金	2億1550万円
	4.0	その他	1億6958万円
依存財源	28.2	地方交付税	11億9751万円
	9.2	国県支出金	3億8907万円
	8.7	村債	3億7120万円
	2.6	地方譲与税	1億1117万円
	2.0	地方消費税交付金	8445万円
	2.1	その他	8996万円

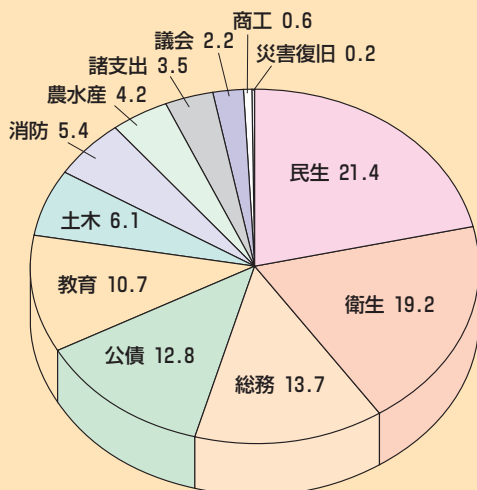
歳出 40億7752万円

	構成比(%)	内 訳	
義務的経費	23.6	人件費	9億6044万円
	12.8	公債費	5億1992万円
	8.5	扶助費	3億4660万円
経常経費	17.7	補助費等	7億2347万円
	17.2	物件費	7億307万円
	0.3	維持補修費	1128万円
投資的経費	6.2	普通建設事業費	2億5202万円
	0.2	災害復旧事業費	941万円
その他	13.5	その他	5億5131万円

※村債、公債費は減税補てん債8550万円含む

村民1人あたりの費用

性質別費用比率(単位%)



項目	決算額	村民1人あたり
民生費	8億7407万円	72,207円
衛生費	7億8181万円	64,586円
総務費	5億5975万円	46,241円
公債費	5億1992万円	42,951円
教育費	4億3662万円	36,069円
土木費	2億4796万円	20,484円
消防費	2億1894万円	18,087円
農林水産業費	1億7077万円	14,107円
諸支出金	1億4252万円	11,774円
議会費	9135万円	7,546円
商工費	2474万円	2,044円
災害復旧費	909万円	751円

歳出合計 40億7752万円 336,847円

※人口 12,105人(H17.3.31現在)で算出

特別会計 企業会計

大洋村介護保険特別会計

歳入	6億9869万円	構成比(%)
支払基金交付金	2億1033万円	30.1
国県支出金	2億4896万円	35.6
繰入金	1億3287万円	19.0
保険料	9731万円	13.9
繰越金	917万円	1.3
その他(諸収入、使用料、手数料、財産収入)	4万円	0.01

歳出	6億7395万円	構成比(%)
保険給付費	6億3685万円	94.5
総務費	2705万円	4.0
諸支出金	965万円	1.4
基金積立金	40万円	0.1

大洋村水道事業企業会計

	収入	支出
収 益	2億8581万円	1億 369万円
資 本	2億7633万円	1億5837万円

大洋村国民健康保険特別会計

歳入	15億8294万円	構成比(%)
国県支出金	5億7774万円	36.5
国民健康保険税	4億5798万円	28.9
療養給付費等交付金	2億2545万円	14.2
繰入金	1億9616万円	12.4
繰越金	9115万円	5.8
共同事業交付金	3125万円	2.0
その他(諸収入、使用料、手数料、財産収入)	321万円	0.2

歳出	15億5354万円	構成比(%)
保険給付費	9億6884万円	62.4
老人保健拠出金	3億2996万円	21.2
介護納付金	1億1327万円	7.3
総務費	5487万円	3.5
基金積立金	4558万円	2.9
共同事業拠出金	2982万円	1.9
その他(保健事業費、諸支出金)	1119万円	0.7

大洋村老人保健特別会計

歳入	12億 137万円	構成比(%)
支払基金交付金	6億9933万円	58.2
国県支出金	3億5802万円	29.8
繰入金	1億2080万円	10.1
繰越金	2047万円	1.7
諸収入	275万円	0.2

歳出	11億6977万円	構成比(%)
医療諸費	11億4480万円	97.9
諸支出金	1280万円	1.1
総務費	1216万円	1.0

大洋水道事務所



用語解説

特別会計

一般会計の中で経理を行うと複雑になってしまう場合など、一般会計と区別し予算をたてて事業をすすめていくもの。

企業会計

水道事業、下水道事業などで使われる経理方式、独自で採算をとりながら運営される。

企業会計資本

経営規模の拡大をはかるために要する建設費、施設の整備費など

企業会計収益

給水に係わる費用、動力費、固定資産の減価償却費など

※四捨五入、端数処理により内訳と合計の数値が一致しない場合があります。

福 制度改正 — 11月から —

改正内容

- ①医療費助成制度の対象年齢が小学校前まで拡大。
- ②自己負担が病院、診療所ごととなります。
(保険薬局での自己負担はありません)
- ③入院時の食事代が助成対象外になります。
※重度心身障害者の方には標準負担額の2分の1の助成措置があります (H19.3までの期間)

改正前

乳幼児
妊産婦
母子家庭
父子家庭

外来1日500円
(月2回を限度)
入院自己負担なし

改正後

外来1日600円
(月2回を限度)
入院1日300円
(月3,000円を限度)

※重度心身障害者の方については従来どおり自己負担はありません。
※制度の対象となる方は所得制限があります。

問 子ども家庭課

☎ 33-2111
旭支所福祉保険課
☎ 37-1111
大洋支所福祉保険課
☎ 39-3311

平成18年度 幼稚園入園幼児募集

受付期間 11 / 14 (月) ~ 30 (水)
受付窓口 希望する幼稚園及び学校教育課

募集人員 (継続児優先、募集人員を超えた場合は抽選)

	3歳児	4歳児	5歳児
	H14.4.2 ~ H15.4.1 生	H13.4.2 ~ H14.4.1 生	H12.4.2 ~ H13.4.1 生
旭幼稚園	-	90	70
つばさ幼稚園	-	90	105
鉾田北幼稚園	20	60	70
鉾田幼稚園	-	60	70
串挽幼稚園	-	30	35

手続に必要なもの

印鑑、同居家族全員の生年月日が分かるもの (メモ等で結構です)

- 授業料 3,000円/月 (ほか給食費、教材費有)
- 通園バス 無料 (旭・つばさ・鉾田北で運行)

問 学校教育課 (旭支所内)

☎ 37-1111

平成18年度 保育園見募集

受付期間
12 / 1 (木) ~ 16 (金)



募集人員

保育所・保育園	所在地	定員	対象年齢
旭保育園	上釜	180	0歳児~ 就学前児童
第一保育所	塔ヶ崎	90	
第二保育所	鉾田	90	
青山保育園	安塚	90	
串挽保育園	串挽	90	
とりのす保育園	鳥栖	90	
あかつき保育園	安房	60	
大洋保育園	上沢	60	
わんぱく保育園	飯島	20	

必要書類

	新規	継続
入所申込書	○	-
入所児童家庭状況調査書	○	○
就労(内職)証明書	○	○
平成17年度給与所得源泉徴収票または所得税の確定申告書の写し	○	○
妊娠出産証明書	○	○
印鑑	○	○

※入所申込書、家庭状況調査書は詳しく記入してください
※定員の都合により入所できない場合があります

入所基準

家庭外就労	保護者が家庭外で仕事をしている
家庭内労働	保護者が家庭内で児童とはなれて家事以外の仕事をしている
親のいない家庭	死亡、行方不明、拘禁など
親の出産など	親の出産前後、病気、負傷、心身に障害をもつ
病人の看護等	家庭内に長期にわたる病人や心身に障害をもつ方がいるため、いつも親がその看護にあっている
家庭の災害	火災や風水害、地震などにより家を損失、破損しその復興の期間

申込書は下記担当課のほか各保育園にあります

問 子ども家庭課

☎ 33-2111
旭支所福祉保険課
☎ 37-1111
大洋支所福祉保険課
☎ 39-3311

高齢者インフルエンザ予防接種に公費負担

対象者 銚田市在住で次の①②のいずれかに該当する方

- ①接種日現在 65 歳以上
- ②接種日現在 60 歳～65 歳未満の方のうち、一定の心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能障害があり、日常生活活動が極度に制限されている方で身体障害者手帳 1 級に相当する方。

期 間 10 / 11 (火) ~ 12 / 31 (土)

公費負担額 2,000 円

- ※補助は 1 回のみ、2 回目以降は自己負担
- ※生活保護世帯の方は、自己負担免除 (病院に申し出下さい)
- ※県外、また一部の医療機関では全額負担となる場合があります

次の方は保健センターで手続きをお願いします

- ・対象者②に該当の方 (医師診断書、身障者手帳持参)
- ・右表医療機関以外で接種する方 (健康保険証・老人医療受給者証持参)

- 問 銚田保健センター ☎ 33-3691
- 旭保健センター ☎ 37-1411
- 大洋保健センター ☎ 39-4866

健康増進課 (各保健センター) は 12 / 28 (水) で年末の御用納めとなりますので手続などはお早めをお願いします。



インフルエンザ予防接種実施医療機関

縦山診療所	☎37-0045
神谷医院	☎37-4611
銚田病院	☎32-3313
上杉医院	☎32-2509
鬼沢病院	☎33-2555
北浦整形外科	☎33-2136
白石医院	☎32-2740
高橋医院	☎32-2301
高須病院	☎33-2131
八夕三病院	☎33-3158
巴診療所	☎36-3627
舟木クリニック	☎36-5288
銚田クリニック	☎32-3748
たきもとクリニック	☎39-5550
札クリニック	☎34-5555
塙医院	☎0299-55-4100

- ・説明書、予診票は各医療機関にあります
- ・休診日が異なります。予約を要する場合がありますので医療機関に確認して下さい。
- ・予防接種済証は保管しておいて下さい。

医療機関に持っていくもの

- ・健康保険証
- ・老人医療受給者証 (または健康手帳)

選挙結果 (平成 17 年 9 月 11 日執行)

衆議院総選挙
茨城県知事選挙
茨城県議会議員鹿島郡選挙区補欠選挙

衆議院小選挙区茨城二区

	有権者数	投票率
旭	9,466	56.0
銚田	23,249	59.4
大洋	10,199	63.4
計	42,914	59.6
二区計	356,802	61.5

候補者得票数

候補者	得票数
ぬかが福志郎	3,937
小林誠	1,103
高原つとむ	155
ぬかが福志郎	9,374
小林誠	3,509
高原つとむ	598
ぬかが福志郎	3,957
小林誠	1,918
高原つとむ	338
計	17,268
二区計	138,728
候補者得票数	6,530
候補者得票数	1,091
候補者得票数	10,259

衆議院比例区

	有権者数	投票率
旭	9,466	56.0
銚田	23,251	59.4
大洋	10,199	63.4
計	42,916	59.6
県計	2,399,974	64.5

各政党得票数

政党	得票数
新党日本	161
自由民主党	2,550
民主党	1,376
社会民主党	162
公明党	686
日本共産党	146
新党日本	532
自由民主党	5,880
民主党	3,970
社会民主党	545
公明党	1,676
日本共産党	649
新党日本	235
自由民主党	2,517
民主党	1,946
社会民主党	203
公明党	882
日本共産党	317
計	928
二区計	10,947
候補者得票数	7,292
候補者得票数	910
候補者得票数	3,244
候補者得票数	1,112
候補者得票数	54,344
候補者得票数	616,721
候補者得票数	480,983
候補者得票数	65,217
候補者得票数	201,257
候補者得票数	78,573

茨城県知事

	有権者数	投票率
旭	9,457	56.1
銚田	23,240	59.4
大洋	10,178	63.4
計	42,875	59.6
県計	2,384,680	64.7

候補者得票数

候補者	得票数
橋本まさる	4,257
間宮たか子	888
橋本まさる	10,632
間宮たか子	2,845
橋本まさる	4,614
間宮たか子	1,344
計	19,503
二区計	19,503
候補者得票数	5,077
候補者得票数	1,080,453
候補者得票数	404,323

茨城県議鹿島郡選挙区補欠

	有権者数	投票率
神栖	68,753	60.2
旭	9,457	55.9
銚田	23,240	59.3
大洋	10,178	62.5
計	111,628	59.9

候補者得票数

候補者	得票数
本沢とおる	15,708
あらい学	24,324
本沢とおる	3,758
あらい学	1,357
本沢とおる	9,968
あらい学	3,351
本沢とおる	4,312
あらい学	1,630
計	33,746
候補者得票数	30,662

事業主の方へ

茨城県最低賃金引き上げ

1時間 651円 (適用は10月1日から)

仮に使用者と労働者の双方が合意した上であっても最低賃金未滿の賃金は無効とされ、最低賃金と同額の契約をしたものとみなされます。

☎ 茨城労働局労働基準部 ☎029-224-6216
鹿島労働基準監督署 ☎0299-83-8461

建退共制度

労働者が建設業界で働くことをやめたときに退職金が支払われる、「中小企業退職金共済法」に基づく制度です。

加入できる事業主 建設業営業者
対象者 建設現場で働く方

※経営事項審査で加点評価の対象となります。
※掛金は事業主負担となりますが法人は損金、個人では必要経費として取り扱われます。
※掛金の一部を国が助成します。

☎ 建退共茨城県支部 ☎029-221-5126
<http://www.kentaikyo.taisyokukin.go.jp/>

年末調整説明会

平成17年分の給与所得者の年末調整事務と法定調書の作成についての説明会を開催します。

11/15(火) 鹿嶋勤労文化会館(鹿嶋市宮中)
11/16(水) かしまなだ農協JA会館(銚田市安房)
11/18(金) 麻生公民館(行方市麻生)
11/24(木) 神栖市文化センター(神栖市溝口)
※開始時間は全会場とも14:00

11月上旬に郵送される書類をご持参のうえ参加下さい。

☎ 潮来税務署 ☎0299-66-6934

青少年育成講演会(入場無料)

と き 10/23(日) 14:00
会 場 神栖市文化センター
講 師 木内幸男氏(常総学院副理事長・常総学院野球部総監督)
演 題 「高校野球とわが人生」
ーグラウンドでの人づくりー
主 催 明るい社会づくり鹿行地区推進協議会
後 援 神栖市教育委員会

募 集

視力障害センター入所者

①理療教育課程

内 容 マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の養成

募 集 専門課程 30人 高等課程 15人

申請締切 H18. 2/15(水)

面接選考 12月・3月に予定

②生活訓練課程

内 容 歩行、点字、パソコンなどの訓練

募 集 10人

申請受付 随時

・①②とも身体障害者手帳の交付を受けた視覚障害者15歳以上の方を対象とします。

・訓練期間、入所時期などについてはお問い合わせ下さい。

・見学(要予約)、相談も受け付けています。

☎ 国立塩原視力障害センター ☎0287-32-3604

自衛隊生徒

技術を学びながら高等学校卒業の資格を取得できます。

受験資格 中卒(見込含)17歳未滿の男子
願書受付 11/1(火)~H18. 1/10(火)

試 験 H18. 1/14(土) 2次試験あり
☎ 銚田市役所 市民課 ☎33-2111

☎ 百里事務所 ☎0299-52-1366
<http://www.ibaraki.plo.jda.go.jp>

ボランティア応急手当指導員

対 象 鹿行地域内在住の成人で65歳未滿

募集人員 12人

活動内容 鹿行地域内で開催される救命講習会の普及活動での指導

要 件 応急手当指導員としての認定を受ける必要があります。

(40時間の認定講習を受講し、応急手当に必要な基礎的知識・技能・指導要領等を習得していただきます)

※認定講習は11月から行う予定です

☎ 鹿行広域消防本部警防課 ☎34-8119

銚田地区薬物乱用防止市民対話集会

と き 11/15(火) 13:30~16:00

会 場 鹿行地方総合事務所(3F会議室)

内 容 基調講演(友部病院 中村 恵 先生)
パネルディスカッション

薬物の断り方実演

主 催 茨城県・県薬物乱用防止銚田地区協議会

☎ 銚田保健所衛生課 ☎33-2158

※薬物問題について学びたい方はぜひご参加下さい

レイクエコー事業案内

10/29(土)

「宇崎の森を探検しよう」

定員 40人
 費用 50円(保険料)
 手袋・補虫網・虫かご・筆記用具などをお持ち
 になり帽子・長袖・長ズボン着用で参加下さい

「ペーパーライダーを飛ばそう」

定員 30人
 費用 250円(材料費)
 洗濯バサミ4個をお持ち下さい

「フラワーアレンジメント」

定員 40人
 費用 800円(材料費)
 新聞紙・はさみ・買物袋を
 お持ち下さい



11/5(土)

「人形劇とお話会」

定員 40人
 費用 無料

「七宝焼」

定員 30人
 費用 500~1,000円(作品による)
 エプロンをお持ち下さい

小・中学生と保護者での参加を基本とします
 参加方法、実施時間についてはお問い合わせ
 下さい

問 レイクエコー 行方市宇崎
 ☎0299-73-2300
<http://www.lakeecho.gakusyu.ibk.ed.jp/>

水戸地方法務局からのお知らせ

行方市の発足に伴い、法務局鉾田出張所で取り扱っていた旧玉造町の区域に本店(主たる事務所)を有する商業・法人登記の事務が鹿嶋支局に移転しました。

なお、当面の間、旧玉造町の区域に属する不動産登記事務については鉾田出張所で取り扱います。

問 水戸地方法務局鹿嶋支局 ☎0299-83-6000

「女性の人権ホットライン」相談所開設

悩みを持った女性が気軽に相談できる専用の電話相談窓口が「女性の人権ホットライン」です。

あらゆる人権侵害について女性の人権擁護委員が相談をお受けします。秘密は厳守します。

相談日 11/20(日)(10:00~17:00)
 ☎029-231-5639

問 水戸地方法務局人権擁護課 ☎029-227-9919

自衛隊観閲式が実施されます

平成17年度航空観閲式が下記のとおり計画されています。

式当日の交通規制、また事前訓練等で基地周辺の皆様にご迷惑をおかけすることは存じますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

実施日 10/30(日)
 時間 11:00~14:00

問 航空自衛隊百里基地 ☎0299-52-1331

県税事務所から

個人事業税

第2期納期は11月30日(水)です。
 納付は口座振替をご利用下さい。

電話を設置したい方へ

県税事務所では入札方式により電話加入権の公売を行っています。

新しく電話を設置したい方、電話を増やしたい方はご参加下さい。

問 茨城県麻生県税事務所 ☎0299-72-0772

シンボルマーク募集

「茨城県リサイクル製品認定制度」で認定される製品に表示するシンボルマークを募集します。

応募方法 A4用紙に描写またはCD・FDに画像を保存し送付。

締切 10/31(月)
 表彰 最優秀賞1点
 優秀賞2点

問・応募先 水戸市笠原町
 茨城県庁廃棄物対策課 ☎029-301-3020



市章について

朝日が昇る様子をモチーフに、人と豊かな自然環境の調和を図り、街が大きく発展していく様子を表しています。青は水資源、緑は大地を表し、波形は「人と自然の調和」を表現しています。

ホームページでも市の情報が
ざらんになれます

<http://www.city.hokota.lg.jp>

人 口 (平成17年9月1日現在)

旭

総数	11,762 人
男	5,877 人
女	5,885 人
世帯数	3,280 戸

鉾田

総数	28,806 人
男	14,405 人
女	14,401 人
世帯数	8,695 戸

大洋

総数	12,199 人
男	6,220 人
女	5,979 人
世帯数	4,296 戸

※合併前の資料のため、旧町村ごとに掲載します。



10月11日から鉾田市ホームページが稼働しています。

パソコンを通じて市の業務やイベントなどの情報を知ることができるほか、スポーツ施設の予約（利用制限あり）ができます。

広報 ほこた 2005.10

編集

鉾田市秘書広聴課

〒311-1592 茨城県鉾田市鉾田1444-1 ☎ 0291-33-2111

FAX 0291-32-4443

ホームページ

<http://www.city.hokota.lg.jp>